

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	野生鳥獣肉加工、流通施設整備事業
事業主体 (連絡先)	北信ジビエ振興組合事務局 (飯山市大字飯山1702-1 0269-62-0113)
事業区分	産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	11,245,342円 (うち支援金: 3,901,000円)

事業内容

- *ジビエの加工施設を建設。
- *加工施設の備品を購入。
- *食肉処理業の許可取得 (H28年3月1日)
- *食肉販売業の許可取得 (H28年3月1日)
- *イベント会場にてジビエ料理の試食会。(3月13日 なちゅら)
- *ジビエマイスターの育成。
ジビエ料理の講習会を開催。(3月23日 21名参加)
- *ジビエハンターの育成。
猟銃、わな猟の講習会を開催。(3月27日 10名参加)



【施設前面部】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- * 捕獲固体の受入施設の増(新設)
H28年3月末、北信管内に初めて受入施設が完成した。
- * 取扱希望店舗の増加数
(宿泊施設: 5 精肉店: 4 飲食店: 28)
- * ハンターの増加数
(H27年 銃猟: 4人 わな猟: 3人)

【目標・ねらい】

- ①野生鳥獣肉の流通
- ②野生鳥獣肉の販路
- ③ハンターの確保

※自己評価【A】

【理由】

イベント、講習会等を通じて予想を上回る参加者があり、ジビエに関心を持つ人の増加を図ることが出来た。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・猟師と連携し、野生鳥獣の確保に努める。
- ・新しい料理の開発に努める。
- ・観光資源になるよう、6次産業も視野に入れ活動する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある